

川西市制70周年

三浦章宏デビュー40周年記念演奏会

キセラ ミュージック Peace

三浦章宏 & 三浦文彰 ARK シンフォニエッタ

川西市出身の三浦章宏による川西市制70周年、

デビュー40周年を記念しての凱旋公演!

三浦文彰氏、日本最高峰のメンバーが集結した

スーパーオーケストラ ARKシンフォニエッタとの

共演で華々しく開催

ヴァイオリン

三浦章宏

©Yoshinori Kurosawa

指揮&ヴァイオリン

三浦文彰

©Yuji Hori

Akihiro Miura * Fumiaki Miura * ARK Sinfonietta

管弦楽

ARKシンフォニエッタ

バッハ: 2台のヴァイオリンのための協奏曲 BWV1043

J.S.BACH : Concerto for 2 Violins in D Minor, BWV1043

チャイコフスキー: ヴァイオリン協奏曲 二長調 Op.35

P.I.TCHAIKOVSKY : Violin Concerto in D Major, Op.35

ベートーヴェン: ヴァイオリン協奏曲 二長調 Op.61

L.V.BEETHOVEN : Violin Concerto in D Major, Op.61

2024

5/25(土)

15:00開演(14:30開場)

川西市 キセラホール

阪急・能勢電鉄川西能勢口駅東口徒歩15分、能勢電鉄絹延橋駅徒歩5分
〒666-0017 川西市火打1丁目12番16号 キセラ川西プラザ内

入場料〈全席指定席〉一般6,500円

割引(小・中・高生、障がいのある人)4,500円

※就学前のお子様の同伴・入場はお断りいたします。

■主催:(公財)川西市文化・スポーツ振興財団 ■ご予約・お問い合わせ:みつなかホール 072-740-1117 〒666-0015 川西市小花2-7-2

<https://www.kawanishi-bunka-sports.com> <https://www.facebook.com/mitsunaka.bunka> <https://twitter.com/mitsunakahall>

前売券取り扱い •みつなかホール 072-740-1117 •キセラホール 072-757-1920 ※一般のみ •ローソンチケット Lコード: 53198

•楽天チケット <https://r-t.jp/mt-mas> •イープラス eplus.jp/ファミリーマート店舗 <https://eplus.jp/>

●前売券完売の場合は、当日券はありませんのでご了承ください。●駐車スペースには限りがあります。ご来場の際は公共の交通機関をご利用ください。

川西市制70周年
笑顔つづく
ミライへ。

～ 川西市制70周年／三浦章宏デビュー40周年記念演奏会 ～

川西市出身の三浦章宏が市制70周年、自身の記念イヤーに挑む 渾身のオールコンチェルトプログラム

◇ヴァイオリン：三浦 章宏

AKIHIRO MIURA, violin

川西市出身。緑台小学校、多田中学校、川西緑台高校を経て筑波大学へ進学。4歳よりヴァイオリンをはじめ、大学の頃から徳永二男氏に師事しヴァイオリンの研鑽を積む。大学卒業後から13年間、NHK交響楽団に第一ヴァイオリン奏者、フォアシュペラーを務めた後、1999年に新星日本交響楽団の首席コンサートマスターに就任。2001年より東京フィルハーモニー交響楽団のコンサートマスターを務めている。第53回日本音楽コンクール入選。第21回東京国際音楽コンクール弦楽四重奏部門において斎藤秀雄賞を受賞。1989年アフィニス文化財団の奨学生として、ドイツ・ミュンヘンに留学、当時バイエルン放送交響楽団ソロ・コンサートマスターのエルネ・セベスティアンに師事。1991年、第25回ディボール・ヴァルガ国際コンクール第2位受賞（第1位空位）。スイス・ロマン管弦楽団とチャイコフスキーのヴァイオリン協奏曲を協演。1992年、川崎音楽賞第1位および最優秀市長賞を受賞。

ソリストとして、これまでサンクトペテルブルグ・フィルハーモニー室内オーケストラ、フィレンツェ室内管弦楽団、新イタリア合奏団、新星日本交響楽団、大阪フィルハーモニー交響楽団など、国内外多数のオーケストラとコンチェルトの共演を行っており、2021年からはこれまでも精力的に行ってきたソロリサイタルをシリーズ化し、毎年開催予定。室内楽では、ボアヴェールトリオ、ヴェーラ弦楽四重奏団、鎌倉芸術館・ボリステンなど、多岐にわたり多彩な演奏活動を展開している。宮崎国際音楽祭に毎年出演。

東京フィルハーモニー交響楽団コンサートマスターとして、名誉音楽監督チョン・ミュンフン氏をはじめ指揮者陣からも厚い信頼を得ており、現在最も信頼されるヴァイオリニスト、およびオーケストラリーダーである。

地元川西では、みづなホール開館当初よりソリストや室内楽など多くの演奏会に出演し、また、キセラホール開館記念こけら落とし公演にも出演するなど川西市の文化芸術の発展に貢献している。

CDでは、ピアノの東誠三氏と2020年にベートーヴェン：ヴァイオリン・ソナタ集Ⅰ《クロイツェル》、2022年にベートーヴェン：ヴァイオリン・ソナタ集Ⅱ《スプリング》をリリースしている。



©Yoshinori Kurosawa



©Yuji Hori

◇指揮&ヴァイオリン：三浦 文彰

FUMIAKI MIURA, conductor & violin

2009年世界最難関と言われるハノーファー国際コンクールにおいて、史上最年少の16歳で優勝。国際的に一躍脚光を浴びた。これまでロサンゼルス・フィル、ロイヤル・フィル、ロイヤル・リヴァプール・フィル、マリンスキー劇場管、チャイコフスキーシンフォニーオーケストラ、ベルリン・ドイツ響、NDRエルブ・フィル、ハノーファーNDRフィル、フランクフルト放送響、シュトゥットガルト放送響、ケルン放送響、BBCスコティッシュ管、エーテボリ響などと共演。共演した指揮者には、ドゥダメル、ゲルギエフ、フェドセーエフ、ズカーマン、ロウヴァリ、ティチアーティ、オロスコーエストラダ、フルシャ、ドゥネーブ、ワシリー・ペトレンコ、カンブルランなどが挙げられる。サンクトペテルブルクの白夜祭、宮崎国際音楽祭、シュレスヴィヒ=ホルシュタイン音楽祭、マントン音楽祭、メニューイン・フェスティバルなどの国際音楽祭にもたびたび招かれる。リサイタルでは、ルーブルでのパリ・デビュー、ウィグモアホールでのロンドン・デビューを果たす。

国内では、大河ドラマ「真田丸」テーマ音楽を演奏したことやTBS「情熱大陸」への出演も大きな話題となった。2018年からスタートしたサントリーホールARKクラシックスではアーティスト・イン・レジデンスに就任。ロンドンの名門ロイヤル・フィルのアーティスト・イン・レジデンスも務める。22/23シーズンは、バルセロナ響、ウィーン室内管などと共演し、ピリスとのデュオリサイタルも行う。また、ウィーン、パリではリサイタルを行い、絶賛を博す。スペインのアリカンテ響には、指揮者として登場した。CDはエイベックス・クラシックスよりリリース。2009年度第20回出光音楽賞受賞。22年「Forbes」Asiaにおいて「30 under 30（世界を変える30歳未満の30人）」に選出される。すでに2019年には「Forbes」Japanにおいても30 under 30に選ばれている。

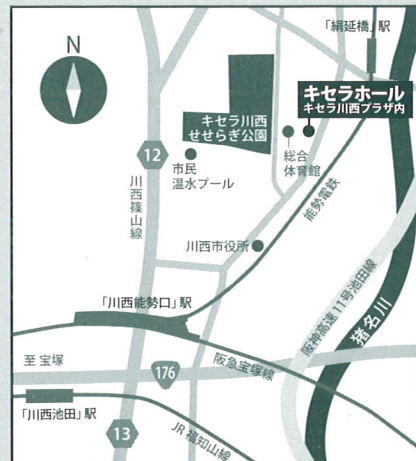
使用楽器は株式会社クリスコ（志村晶代表取締役）から貸与された1732年製ガールネリ・デル・ジェス「カストン」。

◇ARKシンフォニエッタ

ARKSINFONIETTA

毎年10月にサントリーホールを舞台に繰り広げられる都市型の音楽祭（サントリーホール ARKクラシックス）のレジデント・オーケストラとして2019年に発足。（サントリーホール ARKクラシックス）のアーティスト・イン・レジデンスを務める辻井伸行と三浦文彰の呼びかけにより、ソリストとしても活躍するフルートの高木綾子やチェロの遠藤真理、コンサートマスターや首席奏者として日本のオーケストラ界を牽引する三浦章宏、高橋和貴、松浦奈々、会田莉凡、鈴木康浩などが中心的な役割を担い、国内外のコンクールで優勝を飾った期待の若手奏者らが伸びやかに演奏を繰り広げる日本最高峰のオーケストラである。

<https://avex.jp/arksinfonietta/>



川西市キセラホール（低炭素型複合施設キセラ川西プラザ内）

<https://www.kisela-kp.jp/facility/kisera-hall/>

【所在地】〒666-0017 川西市火打1丁目12番16号 ☎072-757-1920

（交通）阪急電鉄宝塚線 川西能勢口駅下車、徒歩約15分、能勢電鉄妙見線 絹延橋駅下車、徒歩約5分